

志望校合格！
高校受験勉強法

本書は著作物です。複製、複写、転載、転売を禁止します。
本商品に示された表現や再現性には個人差があり、
必ずしも利益や効果を保証したものではありません。

石川県金沢市八日市 1-735-1
076-280-2585
sakurajyuku@lemon.plala.or.jp
安村知倫

Copyright Yasumura Tomomichi All rights reserved

本書を手にとったキミへ

この本を手にとってくれてありがとう。

本書には、高校受験勉強のやり方が書いてあります。

読み終わったら、今日からできそうなことを紙に書きだして、一つずつでも実行してください。

一つずつでも実行すれば、志望校合格に近づきます。

そして今、これを読んでいるということは、キミが合格する可能性は高いです。

なぜなら、キミが「志望校に合格したい！」と前向きな気持ちでいるからです。

受験勉強はつらいときもありますが、その強い気持ちを持っていれば大丈夫です。

きっとキミは合格できます。

あとはやるだけです。応援しています！

保護者のみなさまへ

「志望校合格！高校受験勉強法」を購入いただき、ありがとうございます。

保護者の方も必ず本書をお読みいただくことをお願いいたします。

受験生の合格には、親御様の精神的なサポートが必要だからです。

また、お子さんが何をどう勉強すればいいのか理解し、アドバイスできるからです。

お子さんをサポートしていただき、高校合格の喜びを親子で分かち合ってください。

本書が一助となれますように。

安村知倫

志望校合格！高校受験勉強法 もくじ

第1章	受験を成功させるコツ	5
第2章	合格する勉強の原則	13
第3章	数学の勉強法	31
第4章	英語の勉強法	49
第5章	理科の勉強法	74
第6章	社会の勉強法	89
第7章	国語の勉強法	100
第8章	よく受ける相談とアドバイス	112
第9章	入試直前の勉強法	137
特典	面接の受け方	142
	作文の書き方	151
保護者様へ	親がやってはいけない3つのこと	164
	親の役割：受験生の心のサポート	168
	返金保証・合格のお祝いについて	

重要

間違え直しノートを作ろう！



効率の良い復習サイクルで繰り返すのに必要なのが、間違え直しノートです。

1教科1冊＝合計5冊を用意してください。

普通の大学ノートで大丈夫です。

問題集で**間違えた問題**をもう一度解いて「**できる**」ようにするノートです。

また、**あやふやな知識や覚えられないこと**を「**まとめる**」のにも使ってください。

このノートは今から2冊、3冊と増えていくと思います。

ぜひ、ノートを見えるところに積み重ねておいてください。

「これだけ頑張った！」ということが見えると、**自信がつく**からです。

それから、実力テストの前に必ず見直してください。

キミが間違えた問題ばかり書いてあるノートは、**キミだけの参考書**だからです。

大規模
 の節約を
 すること
 により理
 化する
 こと結
 ぶだけ
 だけ
 ます。
 産の
 社など

$y = -\frac{1}{2}x^2$
 $A(a, \frac{3}{2}a^2)$
 $B(a, -\frac{1}{2}a^2)$
 $2a$
 $2a^2$
 x
 $y = -\frac{1}{2}x^2$

点Aのx座標を
 aとする
 $\frac{3}{2}a^2 + \frac{1}{2}a^2 = \frac{4}{2}a^2$
 $= 2a^2$
 $2a = 2a^2$
 $2a^2 = 2a$
 $2a^2 - 2a = 0$
 $a^2 - a = 0$
 $a(a-1) = 0$
 $a = 0, a = 1$
 $\frac{3}{2}a^2 = a = 1$
 $\frac{3}{2} \times 1 = \frac{3}{2}$ $(1, \frac{3}{2})$

③③
 $-1 \leq x \leq 3$ $y = 2x + 2$
 $y = 2x + 2$ $y = 6 + 2$
 $y = 2 \times (-1) + 2$ $y = 0$

$y = -2 \times 9$
 $y = -18$
 $y = -2 \times 4$
 $y = -8$

$-18 \leq y \leq 0$

⑤①①
 $y = ax^2$
 aの値
 $y = -x + 4$ $x = -2$
 $y = 2 + 4$
 $y = 6$
 $y = -x + 4$ $A(-2, 6)$
 $y = ax^2$ $x = -2, y = 6$
 $6 = 4a$ $4a = 6$ $a = \frac{3}{2}$ $a =$

P143
 ①

 毎秒
 3cm
 毎秒
 12cm
 6 cm
 $3 \times 6 \times \frac{1}{2} = \frac{3}{2} \times 6$ $y = \frac{3}{2} \times 6$
 $0 \leq x \leq 4$

数学の間違い直しノートです。

応用問題でわからなかったものを解きなおしています。

グラフや図形の問題は、それらも描くことで理解が深まります。

途中の計算もきちんと残しています。

数学の問題集のすすめかた

問題集はこんな感じだと思います（例：比例）

- ① y は x に比例し、 $x = 3$ のとき、 $y = 6$ です。
 y を x の式で表しなさい。
- ② y は x に比例し、 $x = -2$ のとき、 $y = 12$ です。
 $x = 3$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ y は x に比例し、 $x = -4$ のとき、 $y = 2$ です。
 $y = 3$ のときの x の値を求めなさい。
- ④ 右の図のア～エのグラフの式を求めなさい。

ノートの上のほうに今日の日付と問題集のページ数を記入して勉強スタートです。

1 回目は、問題をノートに解いていきます。（サブノートがあればそれに。）

問題を解くときは、必ず途中の式を書いてください。

①だと、 $6 \div 3 = 2$ $a = 2$ $y = 2x$

または $y = ax$ $6 = 3a$ $a = 2$ $y = 2x$

このように「どうやって解いたか？」を書いておきます。

解き方を覚えるのだから、答えの求め方を書くことが重要です。

① $y = 2x$

② $y = -18$

キミはこのように答えだけ書いていませんか？

頭の中で考えた解き方や考え方をノートに書いていくことで、

解き方と考え方がはっきりと理解できて、しかも記憶に残ります。

何度も練習して、解き方を覚えてしまいましょう。

ワークの1ページが終わったら○付けを始めます。

ノートに○付けです。

○と×がついたと思います。

ここが大切ですよ。

1、間違えた問題、わからなかった問題の□（チェックボックス）に☑を入れます。

2、☑の問題は、問題を見ながら解答・解説を読んでください。

解説を読まない人が多いですが、解説を読むことがとても大切です。

解説を読むのは、解き方・考え方を理解して覚えるためです。

一回でわからなければ、3回読みます。音読しましょう。

理解できた場合はOKです。

解説が理解できない問題もあると思います。

3、解説を読んでもわからないときは「？」をつけておきます。

「？」の付いた問題は学校の先生や友達に質問しましょう。

4、間違えた問題は「間違い直しノート」に解きなおしてみます。

(3) $4(x-5) = -3(5-x)$
 $-4x + 20 = -15 + 3x$
 $x + 2 - 3x = -15 - 20$
 $-2x = -35$
 $x = 5$

(1) $0.2(x-7) + 3.2 = 1$
 $0.2x - 0.8 + 3.2 = 1$
 $0.2x = 1 - 3.2 + 0.8$
 $0.2x = -1.4$
 $x = -7$

(2) $\frac{1}{3}(x-2) = -3 + \frac{1}{6}x$
 $2x - 12 = -18 + x$
 $2x - x = -18 + 12$
 $x = -6$

(4) $\frac{4-3x}{5} = x+2$
 $4-3x = 5x+10$
 $-2x - 5x = 10-4$
 $-7x = 6$
 $x = -\frac{6}{7}$
 $x = -\frac{3}{4}$

(2) $6x+5 = x+5$
 $6x-x = +5-5$
 $5x = 0$
 $x = 0$

(1) $6 = -x+3$
 $x+7 = 3-6$
 $-9x = -\frac{3}{9}$
 $x = \frac{1}{3}$

入試で同じような問題が出るかもしれません。

そのときのために、自分でできるようにすることが大切です。

自分の力で解き直したら「できた」です。

おめでとう！自分をほめましょう。これで実力が上がりますよ。

こうやって、できなかった問題☑を間違い直しノートで「できた」に変えていきます。

「わかった！」で終わらずに「できた！」までがんばれば合格に近づきます！

5、できるだけ時間をあけずに、問題集本体に書き込みます。

単元の仕上げとして、問題集本体に書き込みます。

本体で間違えたら、間違い直しノートにもう一度やってみましょう。

英語長文読解のコツ

中間期末テストで70点以上を取れるけれど、実力テストになると成績が下がる。

そんなキミは英文法に穴があるか、長文読解ができていないかのどちらかです。

英文法に自信がない人は前ページの「基礎固め100%」で復習してください。

ここでは、英語長文読解のコツを紹介します。

入試英語では対話文と長文が大半をしめます。

つまり、長文を読めるようになれば、高校合格が見えてきます。

長文を早く正確に読む方法その1 **スラッシュリーディング**

長文読解には、2つのコツがあります。

1番目は「スラッシュリーディング」です。

スラッシュとは、斜め線です。(^{スラッシュ} /)

長文問題はたくさんの長い文章が書かれていますから、「見るのもウンザリ」と感じてしまいます。

そこで、英文の途中に (/) を入れて、文を短くしながら読んでいきます。

実際の英文でみていきましょう。

(スラッシュリーディング 例文)

I go to Asahi Junior High School. I am a member of the brass band club. I play the flute.

Our club has twenty members. We practice hard every day after school.

We are going to have a concert next month.

It's a special concert because we're going to play with elementary school children in the concert for the first time. We're looking forward to it.

Last week our club visited the elementary school and practiced with the children.

When we played them, suddenly a boy began to cry. He couldn't play the flute very well. His name is Kenta. He is ten years old.

I said to him, "Well, Kenta, my part is the flute, too.

Shall we practice together?" Kenta said, "Yes, but I can't play like you. I began to play the flute five months ago. Playing the flute is difficult."

I began to play with Kenta. I said to him, "When I played the flute for the first time, I couldn't play it well.

So I practiced every day after the club. But I wasn't alone. My friends joined me when I was practicing. They helped me a lot. I felt happy when I played with them. Now I like to play the flute."

brass band: ブラスバンド flute: フルート have a concert: コンサートを開く special: 特別の elementary school: 小学校 look forward to ~ ~を楽しみに待つ alone: ひとりぼっち for the first time: 初めて join: 加わる felt: feel の過去形
--

このままだと大変なので、スラッシュを入れます。

その前に、スラッシュをどこに入れればいいか？ ですね。

(^{スラッシュ} /) の場所を説明します。

～ スラッシュを入れる場所 ～

- コンマ (,)
- 接続詞 when 「～のとき」 because 「なぜなら」
if 「もし～なら」 and 「そして」 that 「～ということ」
- 時間の前 after school 「放課後」 ever day 「毎日」など
- 場所の前 at school 「学校で」 in Japan 「日本で」など

一度に全部できなくてもいいので、少しずつ慣れてください。

これ以外の場所に入れても大丈夫です。

それでは、前ページの英文にスラッシュを入れてみます。

指示語のとらえかた

長文で欠かせないのが、内容理解と指示語の問題です。

ここでは、指示語の問題の考え方を説明します。

英語では it（それは）、this（これは）、that（あれは、それは）がよく使われます。

この指示語の問題は解き方にコツがありますから、覚えておきましょう。

まず、AさんとBさんの会話で考えてみます。

（例1）

A： 昨日のサッカーの試合見た？

B： あ～、それ見逃しちゃった。

問題： 「それ」は何のことですか？

解答： サッカーの試合

（例2）

A： 昨日、USJに行ってきたよ。

B： いいな、それ。

問題： 「それ」は何のことですか？

解答： USJに行ったこと。

(例 3)

A : 最近、部活の時間が長く感じる。

B : ぼくもそう思う。

問題 : 「そう」とはどう思うのですか

解答 : 最近、部活が長く感じること。

(例 4)

小学校の勉強の基本は、読むこと・書くこと・計算することです。
これらは中学生になるにあたり、また、世の中で生活するにあたって大変重要な基礎能力です。

問題 : 「これら」は何のことですか？

解答 : 読むこと・書くこと・計算すること。

4つの例に共通することは何でしょうか？

そうです、**すべて指示語のすぐ前に答えがある**ということです。

ですから、指示語の「それ」「これ」「これら」= it, this, that, these は**すぐ前を読みなおせば、ほとんど答えが書いてあります。**

指示語はすぐ前を読みなおせば、答えがある

では、実際の英文で見てください。

Today many young people don't like reading books.

They say that books have more words than magazines.

Do you think so? ※ magazine(s) 雑誌

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

English is important , of course.

But, Taro, Japanese is important, too.

Study English hard. And study Japanese hard , too.

That is very important to you.

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

In the e-mail , Mr Smith said “ We want to live in a house with a large garden.”

My father read the e-mail and said “ That is not easy.”

※ garden 庭

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

解答は次のページです。

解答

Today many young people don't like reading books.

今日、多くの若者は本を読むのが好きではない。

They say that **books have more words than magazines.**

彼らは言う 「本は雑誌よりも多くの言葉がある」

Do you think so

あなたはそう思いますか？

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

本は雑誌よりも多くの言葉があること

English is important , of course.

もちろん英語は大切だ。

But, Taro, Japanese is important, too.

しかし、タロウ、日本語も大切だ。

Study English hard. And study Japanese hard , too.

英語を一生懸命勉強しなさい。そして日本語も懸命に勉強しなさい。

That is very important to you.

それがあなたにとってとても重要です。

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

(英語だけでなく)日本語も一生懸命勉強すること

In the e-mail , Mr Smith said “ We want to **live in a house with a large garden.**”

メールの中で、スミスさんは言った「私達は大きな庭のある家に住みたい」

My father read the e-mail and said “ That is not easy.”

私の父はそのメールを読んで言った「それは簡単ではない」

※ garden 庭

問 下線部が表している具体的な内容を、日本語で書きなさい。

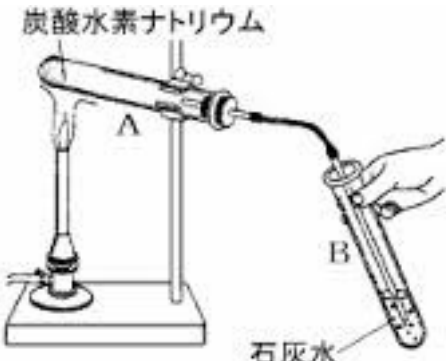
大きな庭付きの家に住むこと

理科の特徴とコツ

理科のテストでは、実験の図、画像やグラフがたくさん出題されます。

ですから、**図やグラフからわかる知識を覚える**と考えてください。

例えば理科の実験の問題では、次の3つをおさえるようにしてください。



1、**目的**： 炭酸水素ナトリウムを分解すると何に分かれるか？

2、**注意点**： ガスバーナーの火を止める前に、ガラス管を石灰水から抜く。
(石灰水が逆流して試験官Aが割れるから)

3、**結果**： 石灰水が白くにごる = 二酸化炭素が発生

試験官Aの口に発生した液体。赤色塩化コバルト紙が青に = 水が発生

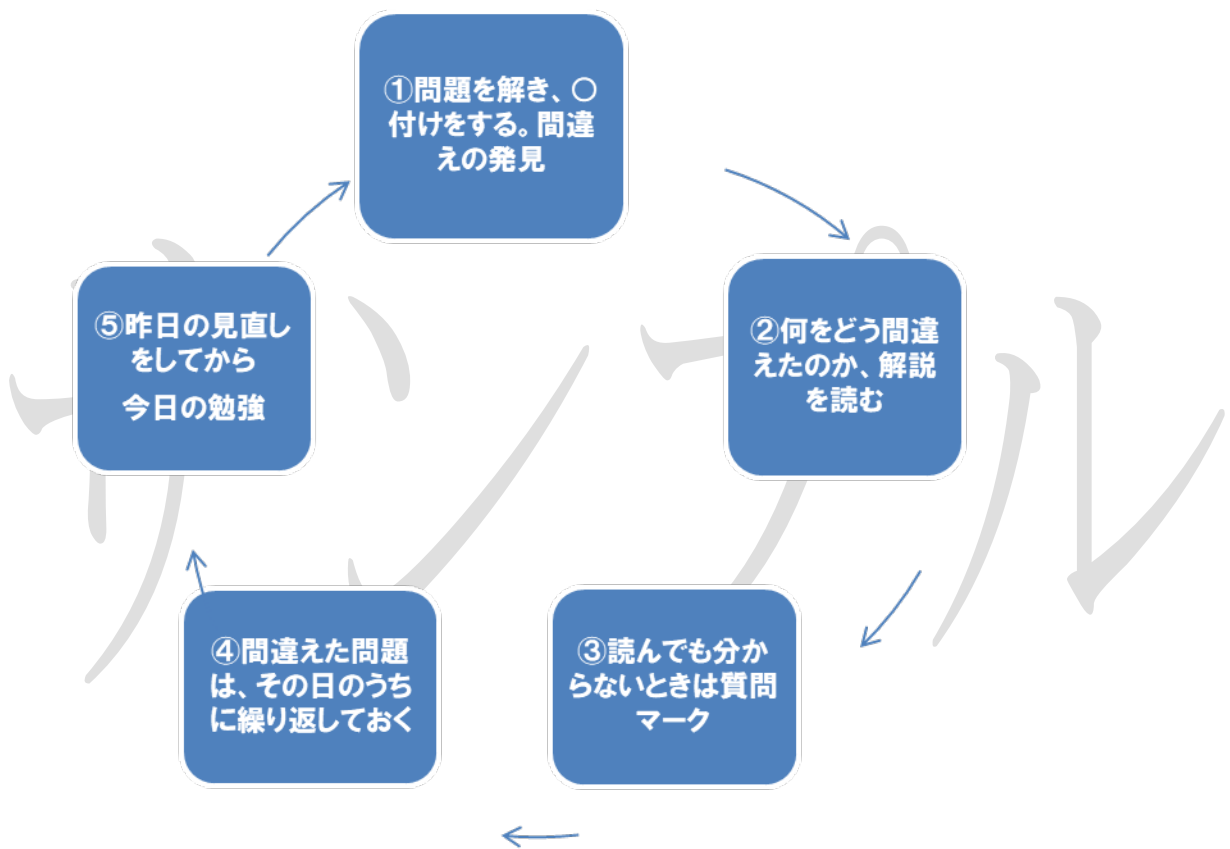
試験官Aに残った固体 = アルカリ性の強い炭酸ナトリウム。

図やグラフと知識が結び付くと、理科の成績は上がる

理科 具体的な勉強方法

では、理科の具体的な勉強法を紹介します。

問題集をどんどん解いていけばいいのですが、復習のコツを思い出してください。



だれでも1回でパーフェクトにはならないので、間違えた問題を繰り返します。

くり返すときはなるべく間をあけないで復習すると、知識が定着しやすいです。

もちろん、繰り返しの回数が多いほど記憶が強くなります。

理科2回目

(1) ~~わかる~~ ~~おんさ~~の振動がおんさの伝中-伝か

(2) ~~間-2~~ ~~波~~ ~~波~~ ~~伝わる~~

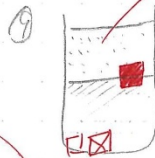
(3) ~~音~~の伝中速-光の速より遅い

(4) ~~約~~ 90m ~~約~~ 1020m

(5) ~~水~~ ~~空~~ ~~海~~ ~~水~~ ~~27.5~~ ~~27.9~~ ~~27.9g~~

(6) ~~空~~ ~~水~~ ~~中~~ ~~ない~~ ~~水~~ ~~中~~

(7) ~~試験~~ ~~管~~ ~~中~~ ~~の~~ ~~空~~ ~~が~~ ~~出~~ ~~て~~ ~~く~~ ~~ら~~ ~~い~~



(8) ~~式~~ ~~100~~ ~~25~~ ~~100~~ ~~317.5~~ ~~250~~ ~~67.5~~

~~A~~ ~~27.5~~

(9) ~~い~~ ~~え~~ ~~い~~ ~~え~~

質量パーセント濃度の計算

$$\text{質量パーセント濃度}[\%] = \frac{\text{溶質の質量}[\text{g}]}{\text{溶液の質量}[\text{g}]} \times 100 = \frac{\text{溶質の質量}[\text{g}]}{\text{溶質の質量} + \text{溶媒の質量}} \times 100$$

例) 80gの水に20gの食塩をとかしてつくった食塩水の質量パーセント濃度

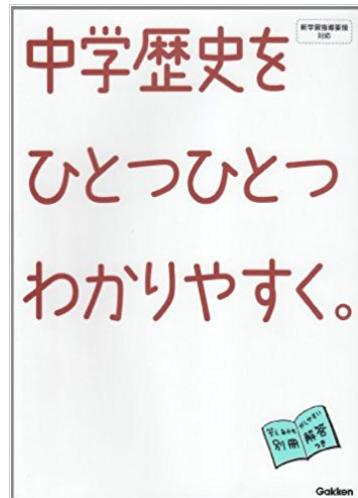
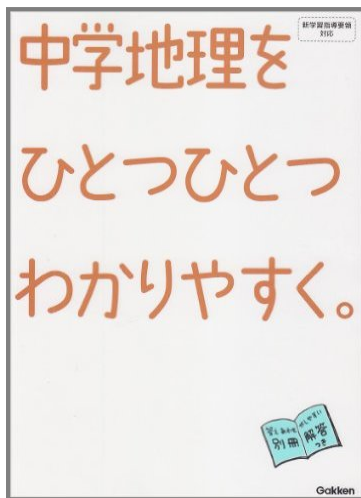
$$\frac{20}{100} \times 100 = 20 \quad \underline{A} \quad 20\%$$

1回目はノートに解いていきます。

1回目で×が多いときは、間違えた問題だけもう一度にノートにやっています。

忘れやすい公式の確認もしておくとよいでしょう。

社会が苦手なひと向けの問題集



このシリーズは要点だけをサッと復習するのに良い問題集です。

マンガの説明もわかりやすく、社会が苦手な人でもスタートしやすいです。



このシリーズは基本の基本である「核」を覚える問題集です。

くり返して90%は確実に覚えたいです。終わったら、次の問題集に進んでください。

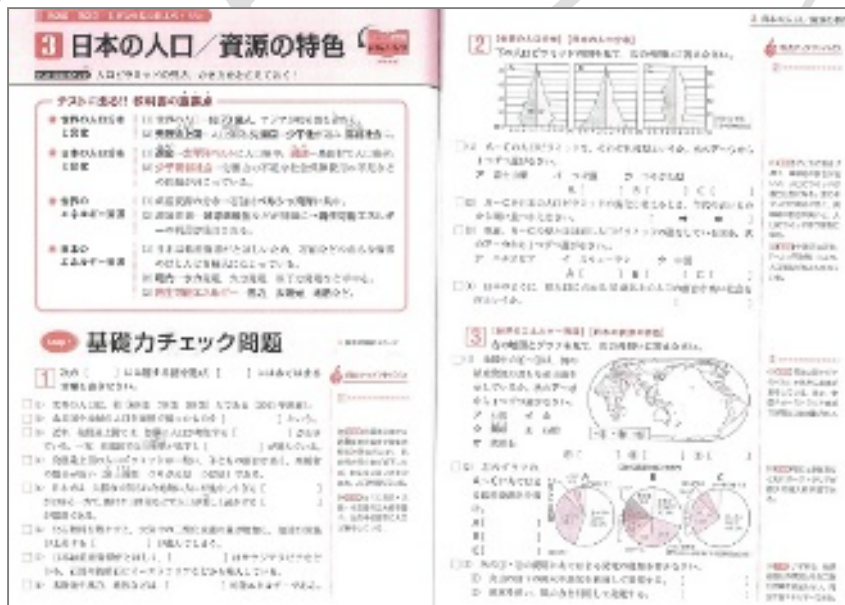
標準的な問題集

※ 標準的な問題集は、学校配布の物でも大丈夫です。



「ひとつひとつ」を終えたら、学研のニューコース問題集がよいでしょう。

標準的な問題がそろっていて、ちょうどよいレベルです。



1単元は「基礎力チェック」と「実力完成問題」で構成されています。

「ニューコース」を使ってくり返し覚える方法を紹介します。

最初に「ひとつひとつ」の同じ単元を見直しておきます。

1回目・・・要点や教科書を見ながらノートにやってみましょう。

2回目・・・間違えたところを確認して、何も見ずにノートにやってみます。

3回目・・・2回目でほとんど正解できたら、本体に書き込みです。

2回目でもたくさん間違えたら、もう1回ノートです。

間違いが多い問題やあやふやなことは「間違い直しノート」に書きます。

ニューコースが80%正解できるようになったら、入試問題集にチャレンジです。

学校で販売されるものでも市販のものでも構いません。

記述対策は理科と同様です。

プラスアドバイス 教科書を読もう

標準的な問題集を終えたら、教科書も読むことをおすすめします。

基礎知識を暗記した状態で教科書を読むと、いっそう理解が深まります。

中学生の勉強の原点は教科書であることを忘れないでください。

国語の点数を上げる方法

重要

3、答えの根拠をさがす

国語の読解でこれが一番大切です。

国語や英語長文問題の最初に何と書いてあるか思い出してください。

国語の問題の最初に、何と書いてありますか？

「次の文章を読んであとの各問に答えなさい。」

必ずそう書いてありますね？

これは、文章中に答えそのものや答えのヒントがあるということを意味しています。

つまり、本文中に答えの根拠があるので、それを探してほしいのです。



問題を解くときは、答えが本文中のどこに書いてあったか線を引いてください。

どれだけ時間がかかってもいいので、根拠もなしに答えを書かないようにしましょう。

選択問題も、なんとなく正解っぽいというだけで答えを選ばないようにします。

逆に言えば、本文に書いてない選択肢は✓して消せばいいのです。

自分なりの根拠をもって問題を解いたら、答え合わせをします。

間違っていた場合は、解説を熟読します。

解説には「なぜそれが正解なのか」の根拠が書いてあるからです。

国語の答え合わせで「答えを赤ペンで書いて終わり」にしないでください。

問題をたくさん解くよりも、一つの文章をじっくり丁寧^{ていねい}に読みましょう。

「文章中のどこに答えが書いてあるのか、ヒントはどの言葉か」を探りながら問題を解くようにしましょう。

答え合わせでは解説をよく読んで、正解の根拠を確かめます。

他の教科に勉強時間を使っている人も多いでしょう。

時間がない場合は、以前に読んだ文章でも正解を確認しながらもう一度読んでみるだけでもいいです。

では、指示語の例を見ながら具体的に問題の解き方を説明します。

ここかな？と思った部分に線を引いてみよう。

例1、次の文章を読み、問に答えなさい。

シロアリの本来の働きは、森林を若返らせることにあり、彼らは森林の若返りのにない手である。

森林の中で、新しい実や若い木を食べるのではなく、朽ちた木や木としてすでに生命を失ったものを食べて、それを再生させるという、生態系の中でたいへん好ましい役割をしていたのだ。

(中村雄二郎さんの文章より)

問1、それは何を指していますか。文中から抜き出しなさい。

例2、次の文章を読み、問に答えなさい。

トキの保護に懸命なみなさんのようすが報じられると、「なぜあんなに必死になるのだろう。トキが絶滅したって、人間の生活に関係ないよ。」と考える人もでてくるだろう。

メダカも同じである。

メダカが絶滅しそうだといわれても「童謡に歌われているけれど、食料になるわけではないし、絶滅したって困らない」と考える人もいると思う。

こういう発想が出てくるのは、ある生物が絶滅しても、それが自分にどう跳ね返ってくるか、見えないからである。

(養老孟司さんの文章より)

問1、こういう発想とは、どのような発想ですか。三十五字以内で書きなさい。

例 1、次の文章を読み、問に答えなさい。

シロアリの本来の働きは、森林を若返らせることにあり、彼らは森林の若返りのにない手である。

森林の中で、新しい実や若い木を食べるのではなく、**朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの**を食べて、**それを再生させる**という、生態系の中でたいへん好ましい役割をしていたのだ。
(中村雄二郎さんの文章より)

問 1、それは何を指していますか。文中から抜き出しなさい。

解答 朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの

アドバイス・直前・指示語のすぐ前を見よう。たいてい書いてある。

アドバイス・代入・朽ちた木や木としてすでに生命を失ったもの(を再生させる)で本文にピッタリ入る

例 2、次の文章を読み、問に答えなさい。

トキの保護に懸命なみなさんのようすが報じられると、「なぜあんなに必死になるのだろう。**トキが絶滅したって、人間の生活に関係ないよ。**」と考える人もでてくるだろう。

メダカも同じである。

メダカが絶滅しそうだといわれても「童謡に歌われているけれど、食料になるわけではないし、**絶滅したって困らない**」と考える人もいると思う。

こういう発想が出てくるのは、ある生物が絶滅しても、それが自分にどう跳ね返ってくるか、見えないからである。
(養老孟司さんの文章より)

問 1、こういう発想とは、どのような発想ですか。三十五字以内で書きなさい。

解答例 ある生物が絶滅しても人間の生活に関係ないので困らないという発想。

アドバイス・まとめ・トキとメダカの2つが書いてあるから2つをまとめよう。

アドバイス・体言締め・「どのような発想ですか」だから、「という発想」で締めくくります。

アドバイス・9割・〇〇字以内は90%を目標に。

20字以内なら20×0, 9=18字を目標に。

成績が下がってしまったら？



模試や実力テストを受けていれば、成績が下がることがあります。

僕は入試の指導を20年間していますが、成績がずっと上がり続ける子はいません。

どんな子でも壁にぶつかり、一時的に下がってしまうものです。

もしキミの成績が下がってしまったら、次のように考えてください。

1、まだ何も決まっていない

たった1回のテストで「もうだめだ」と思う必要はありません。

まして、このテストで「合格または不合格」が決まったわけではありません。

精神論を強く言うつもりはありません。

しかし、最後まで心を強く持ち、自分を信じて頑張る子は合格していきます。

キミも自分を信じて努力を続けてください。

2、ジャンプする前に、しゃがんだ。

上に高くジャンプしようと思ったら、ひざを曲げてしゃがみますよね？

キミの成績も、この後にジャンプするためにしゃがんだと考えてください。

次はきっと上がります。

3、花は咲かなくても、根は伸びた。

木の成長は、地上の枝・葉・花だけに表れるように感じます。

しかし、土の中の根もどんどん伸びて成長しています。

今は目に見える成績（枝・葉・花）の伸びはなかったかもしれません。

でも、努力しているのだから実力（根）は伸びていると考えてください。

根がしっかり育っている木は倒れません。



以上でサンプルは終わりです。

お読みいただきありがとうございました。

抜粋ですので、読みにくい部分もあったかもしれません。

本教材は特典を含めて190ページ以上ありますが、

教材の雰囲気だけでも感じていただけたかと思います。

教材についてのご質問などありましたら、

info@chugakuagaru.com へメールください。

お時間をとっていただき、ありがとうございました。

お子さんの成績向上と志望校合格を願っています。

安村知倫